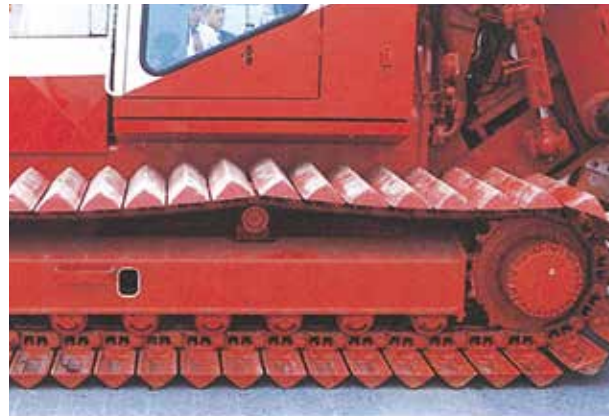




TOYO SUTABI

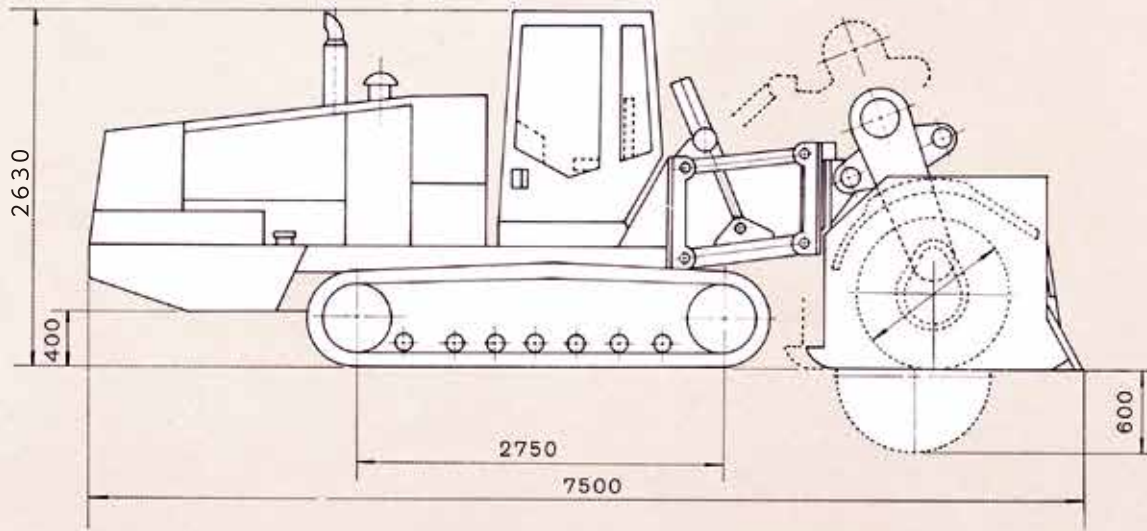
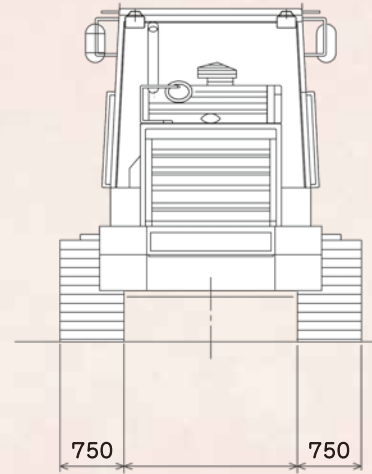
STB210C

現場からのニーズに対応してオリジナルの シャンクを付けた湿地型スタビライザ



STB210Cの特長

- ① 三角シューの装着によって軟弱地での施工をより可能にしました。
- ② 当社オリジナルのシャンクを採用して従来の転石などに弱い問題を解決しました。
- ③ 土質状況に合った混ざり具合をロータリーの回転で調整するようにしました。
(ロータリー回転計の設置)



(単位：mm)

エンジン／性能

型式	CS210-1クローラ式
エンジン型式	KOMATSU S6D125
定格出力	152kW/2,000min ⁻¹ 206PS/2,000rpm
走行速度(前・後共)	0~3.1km/h
作業速度	0~10m/min

仕様

接地圧	35.3kPa(34.3kPa) 0.36kgf/cm ² (0.35kgf/cm ²)
機械質量	16,305kg(16,110kg)
登坂能力	36%(20°)
最大攪拌深さ	600mm
最大切削深さ	600mm
攪拌幅	1,800mm(1,600mm)
ロータシフト量(左右共)	415mm(515mm)

寸法

全長	7,500mm
全幅	2,600mm
全高	2,630mm
シュー幅	750mm
最低地上高	400mm

ローター装置

ロータリー回転数	0~130min ⁻¹
ビット形状	シャンク、ルービット
スタビカット方式	アッパーカット